

令和7年度12月補正予算（案）について

資料1

総額 203,294 千円

～主な事業～

I 災害に強いまちづくり【86,000 千円】

（1）オンサイト貯留施設の整備【22,000 千円】

歴木地区の浸水被害軽減を目的に、御木中学校グラウンドに雨水貯留浸透施設の整備を行う

- ・令和8年1月～令和9年3月 測量・実施設計
- ・令和9年度 工事（予定）

（2）災害復旧工事等の実施【59,000 千円】

8月大雨により被災した公共土木施設における災害復旧工事等を実施する

- ・対象箇所…里道：1か所、水路：2か所

（3）大牟田排水機場ポンプ改修の実施【5,000 千円】

福岡県が令和3年度から実施している大牟田排水機場（昭和開）の機能保全計画に基づく対策工事について、早期完成に向けて令和8年度に予定していたポンプ改修等を前倒しで実施するため、負担金を増額する

II 物価高騰の影響を受ける市民への支援【53,000 千円】

（1）定額減税調整給付金の給付【53,000 千円】

令和6年度に支給した定額減税調整給付金について、令和7年度の住民税課税情報に基づき給付金に不足額が生じることとなった対象者及び令和7年度に新たな給付要件を満たした対象者へ給付を行う

III 地域認知症ケアコミュニティ推進事業の取組

【介護保険特別会計：2,000 千円】

（1）認知症の人や家族等とともに施策を立案する取組の実施【2,000 千円】

認知症施策推進計画策定に向け、認知症関連の実践者や認知症当事者、介護家族等で構成する会議体を設置し、認知症当事者の声を活かした具体的な施策化に取り組む（国庫補助率10/10）

- ・（仮称）認知症施策検討会議（認知症当事者、介護家族、帝京大学教員、認知症ライフサポート研究会、認知症カフェ運営者など）による具体的事業内容の検討

IV その他【64,294 千円】

- ・老朽危険家屋等除却促進事業費補助 【7,800 千円】
- ・東部環境センター整備事業費 【29,700 千円】

※財源は、国庫支出金、県支出金、寄付金、繰入金、市債等で措置する